

## 編集後記

第67巻も無事に発刊となり、ご多忙な中を本誌のために時間を割いていただきご執筆いただきました皆様に、まずは厚くお礼を申し上げます。

今回は編集委員会でご推薦、ご提案いただいた課題の中から、乳・乳成分の栄養・健康機能に関連する分野から2つ、乳製品製造技術に関連する分野から2つ、また、社会科学に関連する分野から1つを選考し、総説・解説として掲載いたしました。誌面、ページ数の都合により、食品衛生・微生物や酪農・生産などに関連する分野からの課題が含まれておりませんが、次巻を含め今後の掲載課題でバランスをとるなど編集委員会で検討してまいります。

公益財団法人日本乳業技術協会の機関誌としての位置づけから「乳技協だより」の項目を設けましたが、今回は、常設の「検査技術研修会でのQ & A」に加え、全国集乳路線別生乳成分調査結果のまとめと考察を掲載いたしました。後者は、50年以上の長期にわたり乳業各社のご協力のもとで日本乳業技術協会が継続的に収集してきたデータの一部をまとめたものであります。是非ご一読いただき、このような貴重なデータがありま

すことを産官学それぞれの関係の皆様にお伝えいただければ幸いに思います。私見ですが、特に「学」の先生方には、ビッグデータとまではいかないまでも、この乳成分に関する大きな数値情報を使って情報科学・計算科学なども動員して新たな研究課題を創っていただければ有り難く思っております。得られる成果を酪農・生産や製造の現場にフィードバックできるようにになれば、全国集乳路線別生乳成分調査の価値が更に高まるものと期待されます。

「読者からの話題提供」は、本誌読者の皆様から、国内外の業界、学会での酪農乳業に関する話題、情報、論説などを寄稿いただくものですが、今回は未だ2回目ということもあり、日本乳業技術協会技術顧問の青木孝良先生にお願いをいたしました。読者の皆様からのご寄稿をお待ちしております。ご不明な点などは本誌事務局までお問い合わせください。

松田 幹  
名古屋大学大学院教授

ISSN 1341-7878

BULLETIN OF JAPAN DAIRY  
TECHNICAL ASSOCIATION

乳業技術 Vol. 67 2017

平成30年5月15日発行

編集兼発行者：公益財団法人日本乳業技術協会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1丁目14番19号

TEL 03-3264-1921 FAX 03-3264-1569

E-mail : info@jdta.or.jp http : //www.jdta.or.jp

印刷者：小宮山印刷工業株式会社